



「体振」の新事業

グランドゴルフ祭り案内

樹々の梢につややかな緑葉が生い茂り、空も一段と夏めいてきた今日この頃ですが、桂坂の皆様にはますますご健勝のことと存じます。

また、日頃は、体育振興会の諸行事にご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

お蔭さまで私ども、地域

桂坂体振「たより」

ソフトボール大会

かえでチーム優勝
5月12日、第13回「桂坂自治会対抗ソフトボール大会」が開催されました。

13自治会、そして二〇代、六〇代の選手一六五名、応援を含め二〇〇名以上の参加により、大きなスケールで、にぎやかに、しかも各年代の人たちがそれぞれのスタンスで、チームとしても、個人としてもソフトボールを楽しんでいただけたかと思えます。

成績

優勝 かえで自治会
準優勝 ぼぶら自治会
第3位 さつき自治会
くすのき自治会
敢闘賞 けやき自治会

次回も、多数の皆さんに参加していただき、楽しんでいただける大会にしたいと思えます。

ソフトボール担当一同

自主防災会の防災研修会に参加して

6月9日、桂坂自主防災会主催による市民防災体験に参加いたしました。今年

は子どもたちも参加し、これからどんなことを経験するのだろうかと興味津々。

最初に施設についての説明を受け、二班にわかれていよいよ体験学習が始まりました。

防災を問いなおす



つか起こるかもしれない、様々な災害に備え、この防災センターでの経験は、私

たちが見たら聴いたり、体で実際に感じることによって自らの防災意識を高め、

防災に対する備えを改めて問いなおす、良い機会になったと思えます。

ここには、この他にもゲーム感覚で学べる消火体験マシンや、3DCGによる

京都大地震、暮しの安全コーナーなど、楽しみながら学習できる場所が沢山設けられて

桂坂「野鳥遊園」の新しい試み「ホタル観賞会」のことなど

去る6月3、4、9日、野鳥遊園でホタル観賞会が開催されました。

桂坂では、久方ぶりの観賞会とあって、三日間で延べ約三七〇〇人も人が訪

れ、しばし浮世の憂さ、生きづらい日常から解放され、飛び交う光の明滅に見とれました。

西養護学校のサマースクール

ボランティアの募集
「サマースクール」は、

7月23・24・25日、8月1・2・5・6・7・8日、ご協力願える方は、西養護学校の松浦先生まで。

332-4275
皆様もこの防災センターへ一度お出かけになつてはいかがでしょう。

ふれあい会館案内
テーマ別介護講座
開催日 第2・第4木曜日
13:30~15:30

子どもさんは、かすかな明かりで手のひらがほんのり染まるのを見つめながら、大喜び、歓声を上げています。

ただ、足元を照らすために携帯しているはずの懐中電灯を点灯するのがこ

れまた楽しらしく、「あそこよ」の声にさつと明かりをホタルの方に向ける始

末、いささか興奮の光景にも出くわしました。

先に「久方ぶりに」と書きました。実は桂坂では、平成3年頃から数年、西養護学校において、ホタルの観賞会が開催されたことがあり

ました。その時も、たくさんの方がホタルの乱舞を楽しまれたようです。

しかしその後、たち消えになってしまったものを、平成10年頃に再度、ある学年の生徒さんがホタル復活に取

組まれたそうですが、残念なことに「水」の問題で頓挫することになりました。

水辺に棲むホタルに必要なのは「水」です。この桂坂にはせせらぎをつくる豊かな水源はなく、

たまた降る恵みの雨も鉄砲水さながらに人工の川を流れ下ってしまいます。

そこで、京都市社会福祉協議会の運営する野鳥遊園では、比較的きれいな流れを好む源氏ホタルを棲みつかせるために、わざわざ井戸を掘って清流を確保し、

ホタルとそのエサとなる蒼き貝カワナナの生育環境をつくりました。

そして3月6日、大垣市の小野この小学校とヒューマンデザイン生物生態研究所の協力を得て五〇〇匹のホタルの幼虫が野鳥遊園

のせせらぎに移され、三ヶ月後の6月、成長したホタルは、水辺の木立の中を飛び交い、私たちの目を惹きつけたのでした。「移す手に

「自然」は、やはり大切にしていきたいと思えます。

空に向かってホウキ状に枝を張り伸ばす姿がケヤキの木です。昨秋、紅葉を半ばに剪定された南本通りのモミジバフウとともに、中央通りのケヤキ並木も大きく剪定されました。この夏

緑をつけたとはいえ、かつての面影はありません。

個々の樹木の性質とその好さなど十分知り尽くしているはずの専門家が振るつた大ナタですが、樹木の生命力と復元力は、しばらくはケヤキとも思えぬ哀れな姿をとどめて人間のさかし

ら、或はおごりをたしなめつつ、いつかはまたケヤキらしい姿をとり戻して、通行する私たちに、夏には緑蔭を、冬にさしかかる頃に

は葉を落として陽射しを迎え入れ、ホウキ状の、見る目に美しい姿を提供してくれるでしょう。しかし私たちの今の胸中、まことに複雑です。私たちが、桂坂の大きな「街づくりの概念」を反芻して問い続けていか

「自然」を育て維持するということが、そう簡単にはまいらないようです。

広報「桂坂」編集委員
各自治会より選出の新編集委員をご紹介します。

一年、楽しく力を合わせて、学区内の情報を紙面を通してお伝えいたします。

新しい委員
杉岡 弘子
安楽 つねみ
中尾 由佳子
永井 あや子
池ノ谷 敏子
亀井 啓子
中田 久美子
加山 賀子
大幸 津紀代
山岡 ひろみ
鶴田 久生
武田 美紀子
若村 禎子
浦尾 たか子
竹下 華子
高萩 美佐子
荒賀 美鈴
八田 和子
長田 健一郎
深津 和人
田村 ひろみ
吉岡 つぎめ
元からの委員
加藤 貞雄
井ノ崎 重美
渡部 悦子
山澤 佳枝

ふれあい会館 伊吹・大西

TEL 332-4275
ふれあい会館 伊吹・大西
TEL 332-4275

TEL 332-4275
ふれあい会館 伊吹・大西
TEL 332-4275

TEL 332-4275
ふれあい会館 伊吹・大西
TEL 332-4275

TEL 332-4275
ふれあい会館 伊吹・大西
TEL 332-4275

TEL 332-4275
ふれあい会館 伊吹・大西
TEL 332-4275